



今給黎さん 鹿児島出航

8か月かけ3万1千キロ

ヨット 単独無寄港世界一周

東京港から出帆する今給黎さんのヨット「海遊」(鹿児島県内)



今給黎さんの世界一周ルート
鹿児島(92年2月下旬)
インド洋
大西洋
地中海
北極海
北極圏(31年12月下旬)
北極圏(93年1月上旬)

海連 単独無寄港世界一周に挑む KAI

今給黎さん



大船の舵手になる前照する今給黎さん

きょう 出航

鹿児島県鹿児島市で、今給黎さんが乗るヨット「海遊」の出航式が行われた。出航式には、市長、市議員、市民ら約100人が参加した。出航式では、今給黎さんが「海遊」の乗組員として出航する。今給黎さんは、単独無寄港で世界一周を目指す。出航式では、今給黎さんが「海遊」の乗組員として出航する。今給黎さんは、単独無寄港で世界一周を目指す。



今給黎さんは、単独無寄港で世界一周を目指す。出航式では、今給黎さんが「海遊」の乗組員として出航する。今給黎さんは、単独無寄港で世界一周を目指す。



出航を行うヨット「海遊」の乗組員、今給黎さん

今給黎さん 海遊

単独無寄港世界一周に挑む

鹿児島県鹿児島市

出航式

航路ルートと通過予定時期

鹿児島(92年2月下旬)
インド洋
大西洋
地中海
北極海
北極圏(31年12月下旬)
北極圏(93年1月上旬)



KYOKO IMAKIHE waves as she leaves Kagoshima port on Saturday for her nonstop solo cruise around the world.

Woman, 26, attempts solo world cruise

Kyoko Imaizumi, 26, began her 34,000 km attempt aboard the 23 m motor 'Kaikyo' for Tokyo-made sailboat. I did everything possible to prepare for this," she said during a predeparture ceremony. "I hope I will fully enjoy the journey, so that I have no regrets when I come back."

She is only the second woman to attempt such a trip and the first Japanese woman. Imaizumi will first cross the Pacific Ocean and plans to sail around Cape Horn in South America and Cape of Good Hope in South Africa. She will then sail across the Indian Ocean to Australia before heading for Japan. Imaizumi was due to leave Japan in late September but was delayed due to a typhoon. She is scheduled to return to Kagoshima by the end of June next year.

女性単独ヨット世界一周無寄港

挑戦

世界2人目の冒険

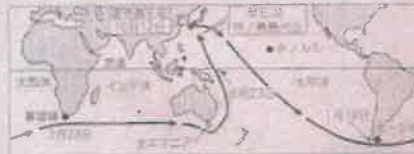
鹿児島の声援に送られ出発



船頭島に向け北上する「海連」の船から水着姿で3塊に手を振る今給黎さん一人だけ。島奥を航路約290キロ。付
き本誌横フェニックスより7月8日午後0時15分



世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島
の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島



今給黎さん
「世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島」



「世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島」



今給黎さん、世界一周目 海連、硫黄島沖を快

「世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島」

台風、転覆 孤独の闘い

今給黎さんゴール



毎日が死と隣り合わせ
思いは食事
ちやめつぐも



肩抱き強かったね

眼前に水／ホーン等の記録ありも
予備のよう／多水お土産／自分には挑戦



単独無寄港世界一周

出港から278日目

海連5万1000キロの大航海

「サボール」今給黎さんゴール

「世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島」

「世界一周船出前準備で船中泊泊に入り、日本海で渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島の海岸を船中泊泊で、日本海を渡りついでに、太平洋を渡る今給黎さん。沖ノ島島」



ヨット海遊
今給黎教子

素晴らしい夢を ありがとう

世界の海を漕いで 単独航海世界一周

手記 今給黎教子

世界一周の航海は、想像以上の大変さがある。船のメンテナンス、食料の調達、天候の変化など、常に課題は山積みだ。でも、この航海を通して、自分自身を大きく成長させた。そして、この素晴らしい夢を、皆さんにありがとうと伝えたい。



北島海峡を航行中、ボートサークルの旗と音楽、船内高音の設備が快適な航海を助けた。



航海は、想像以上の大変さがある。船のメンテナンス、食料の調達、天候の変化など、常に課題は山積みだ。でも、この航海を通して、自分自身を大きく成長させた。そして、この素晴らしい夢を、皆さんにありがとうと伝えたい。



航海中、朝の日の出は、毎朝、新しい一日の始まりを告げる。その瞬間は、心から感動する。



航海は、想像以上の大変さがある。船のメンテナンス、食料の調達、天候の変化など、常に課題は山積みだ。でも、この航海を通して、自分自身を大きく成長させた。そして、この素晴らしい夢を、皆さんにありがとうと伝えたい。

毎日が自分の対話
航海は、想像以上の大変さがある。船のメンテナンス、食料の調達、天候の変化など、常に課題は山積みだ。でも、この航海を通して、自分自身を大きく成長させた。そして、この素晴らしい夢を、皆さんにありがとうと伝えたい。

<毎日グラフ>
航海御礼文
今給黎教子



「帆走者」3、7月号特別付録



今給黎さん 長年航海活動に貢献されたこと
 表彰状
 今給黎 敦子 さん
 氏名 今給黎 敦子 さん
 生年月日 昭和27年11月21日 (鹿児島県)
 住所 鹿児島県鹿児島市...
 職業 専業主婦
 航海歴 昭和50年...
 航海経歴 太平洋...
 航海成績 2000年...
 表彰理由 長年航海活動に貢献されたこと



ハワイ・ケンウッドカップにて
第1回チャコカップ受賞 (大儀見薫代表より)

今給黎さん、チャコ・カップ受賞



ハワイ・ケンウッドカップにて、第1回チャコカップを受賞された今給黎さん。表彰状を授けられた今給黎さんは、大儀見薫代表より賞状を授けられた。今給黎さんは、長年航海活動に貢献されたことにより、表彰された。今給黎さんは、航海活動を通じて、多くの人々に感動を与えている。今給黎さんは、航海活動を通じて、多くの人々に感動を与えている。今給黎さんは、航海活動を通じて、多くの人々に感動を与えている。

<鹿児島市・市民栄誉賞受賞>

鹿児島市民栄誉賞
授賞式

日時 平成4年8月3日
会場 鹿児島市民文化ホール(第1ホール)

鹿児島市

鹿児島市市民栄誉賞による
表彰状

今給黎 敦子 さん
氏名 今給黎 敦子 さん
生年月日 昭和27年11月21日 (鹿児島県)
住所 鹿児島県鹿児島市...
職業 専業主婦
航海歴 昭和50年...
航海経歴 太平洋...
航海成績 2000年...
表彰理由 長年航海活動に貢献されたこと

式次第

- 開会 鹿児島市市長 挨拶
- 授賞式 今給黎 敦子 さん 表彰状授与
- 式辞 今給黎 敦子 さん 挨拶
- 閉会 鹿児島市市長 挨拶



交際者の紹介

今給黎 敦子 さん
氏名 今給黎 敦子 さん
生年月日 昭和27年11月21日 (鹿児島県)
住所 鹿児島県鹿児島市...
職業 専業主婦
航海歴 昭和50年...
航海経歴 太平洋...
航海成績 2000年...
表彰理由 長年航海活動に貢献されたこと

海進の航跡

出発 7月16日 鹿児島
到着 10月12日 鹿児島

航海経歴 太平洋...
航海成績 2000年...
表彰理由 長年航海活動に貢献されたこと

276日 65,560 海の挑戦!

航海経歴 太平洋...
航海成績 2000年...
表彰理由 長年航海活動に貢献されたこと

<航海日誌や多くの写真も残存している>



膨大な航海日誌を基に
航海やヨット<海連>の詳細、積荷なども
記された「風になった私」出版（毎日新聞社）

世界一周航海を支えた
サポートチームの一員星島洋二氏による
「青春夢航海」出版（共同通信社）



航海映像を基に1時間のドキュメンタリー番組を全国で放送 <南日本放送> <教子ひとりぼっちの大冒険 ヨット無寄港世界一周の記録>

1992年、鹿児島市のヨットウーマン今給黎教子さんが成し遂げたヨットによる単独無寄港世界一周。マスコミに取り上げられる冒険の多くはスポンサー付きの大掛かりなものだが、商業主義抜きで母親の愛情と仲間の友情だけを頼りにした彼女の冒険を追い、夢やロマン、冒険とは何かを考える。

映像の多くは彼女自身が撮影したもの。台風直撃、「船の墓場」といわれる南米ホーン岬越え、南大西洋での巨大氷山群との遭遇、船の故障など、孤独と闘いながら3台のビデオカメラで残した記録を軸に、支援するヨット仲間やアマチュア無線で声援を送りながら無事を祈る母の姿を織り交ぜて描く278日の航海記。

放映日1992.09.12

効果：甲崎澄彦、技術：竹原詳二、技術：津曲弘、CG：白石巖、CG：東秀樹、美術：浜村純隆、美術：松田麻衣子、撮影：中村良二、撮影：有満純義、撮影：西潤二、撮影：牛尾純、撮影：今給黎教子、取材：坪内美現代、取材：上岡毅、取材：岩元英代、取材：山下浩一郎、構成：田上憲一郎、プロデューサー：中村耕治、制作：大田幹雄 朗読：植田美千代、語り：森本レオ